

## 令和8年度 学校経営計画書

学校番号	21	学校名	沼津工業高等学校 (全日制)	校長名	平井 光裕
------	----	-----	-------------------	-----	-------

### 1 スクール・ミッション

静岡県東部地区工業教育の拠点校として、企業・地域・高等教育機関等との連携教育や、ICT活用教育などの魅力ある授業づくりを通し、21世紀を生きるエンジニアの育成を目指す。

### 2 目指す学校像

#### (1) スクール・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	アドミッション・ポリシー
<ul style="list-style-type: none"> <li>○自己管理能力を育成する ⇒ 基本的な生活習慣を確立し、健康と安全を意識して自己管理することができる</li> <li>○伝える力を育成する ⇒ 相手の言葉や各種情報を正しく聞き・読み、自分の考えをわかりやすく相手に伝えるための「もの」を提示して表現することができる</li> <li>○協働力を育成する ⇒ 他者の価値観を尊重しつつ他者と協働し、ねばり強くことを成し遂げることができる</li> <li>○行動力を育成する ⇒ 自分の掲げる目標を達成するために主体的かつ計画的に実行することができる</li> <li>○職業人倫理観を高める ⇒ 職業的・社会的な秩序や規律に対して適切に対応していくことができる</li> <li>○自己実現のための学力を高める ⇒ 基礎力診断テストの結果から、自分の基礎学力の状況を把握し、自分の希望進路へ向けて努力することができる ⇒ 進学希望者は、高い目標を持ち大学等への進学に向けて努力することができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○魅力ある授業づくりを通し、学習内容の確実な定着を図る ⇒ 規律ある授業を展開する ⇒ 「主体的・対話的で深い学び」を実現できる授業づくりを推進する ⇒ ICTを活用し分かりやすい授業を展開する</li> <li>○これからの社会を生き抜く人材育成のための産業教育を推進する ⇒ 人材育成に関し、企業・地域・高等教育機関等と連携する ⇒ 技能検定や高度な資格取得指導を推進する ⇒ 校外での発表、展示会へ積極的に参加する</li> <li>○活力に溢れ魅力ある学校教育を推進する ⇒ 学校の部活動に係る活動方針に沿って活動する ⇒ インターンシップ、保育体験実習等の校外学習を推進する ⇒ 学校行事の精選と効率化を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基本的な生活習慣が確立している生徒 ⇒ 自主的に考え、自律的に判断し生活することができる</li> <li>○規範意識や人権意識が高い生徒 ⇒ 自他の心身の健康に気を配り、他人を思いやることのできる ⇒ 感性を豊かに働かせながら、思いや考えを表現することができる</li> <li>○ものづくりに高い志を持ち、自己を高め、社会に貢献しようとする生徒 ⇒ 専門的な技術・技能の習得に継続的に努力することができる ⇒ 国家資格等の取得に積極的にチャレンジすることができる</li> <li>○社会におけるリーダーを志す生徒 ⇒ 自己実現について高い目標を持ち、就職や大学等への進学に向けて継続的に努力することができる</li> </ul>

#### (2) スクール・ポリシー具現化の柱

- ア 安全・防災教育を中心とし、安心安全な学校づくりを推進する。
- イ 規範意識や人権意識等の醸成を通して、共に支え合い思いやる豊かな心を育む。
- ウ 基本的な生活習慣の確立、並びにたくましく生きるための健康や体力の増進を図る。
- エ 魅力ある授業づくりを通し、学習内容の確実な定着を図る。
- オ これからの時代を生き抜く人材育成のための産業教育を、企業・地域・高等教育機関等と連携して推進する。
- カ 部活動や学校行事等を充実させるとともに、業務の効率化を図り、活力に溢れ魅力ある学校教育を推進する。
- キ 公費の適正かつ効果的な執行に努め、生徒の学習環境を改善・充実する。

3 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
ア	安心安全な学校づくりを推進する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時の指導、交通安全教室等の実施によるルールの厳守、マナーの向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全に気を付けていると答える生徒 100%</li> <li>・交通事故件数 前年度比 20%以上削減</li> </ul>	生徒指導 管理安全 工業科
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭、地域との連携による防災意識の高揚</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災訓練への参加率 前年度より増</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備の適切な管理及び清掃活動（3S）の徹底</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃活動に積極的に取り組んでいると答える生徒 90%以上</li> </ul>	
イ	規範意識や人権意識等を醸成する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内教育相談体制の充実と関連機関との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピアサポート研修の実施</li> <li>・信頼できる先生がいると答える生徒 80%以上</li> </ul>	教育相談 生徒指導 地公科
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・成年年齢引き下げに伴う主権者教育、消費者教育、マナー・モラル教育等の推進</li> <li>・特別支援教育講座の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主権者教育、消費者教育等副教材を活用した授業・講話の実施</li> <li>・SNSに関連する重大トラブル件数0件</li> </ul>	
ウ	基本的な生活習慣の確立、並びにたくましく生きるための健康や体力の増進を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつの励行と服装指導の充実</li> <li>・集会指導等の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠席者、遅刻者、早退者数の削減(前年度比 10%減)</li> <li>・自らすすんで挨拶をしていると答える生徒 90%以上</li> <li>・服装・頭髪など身だしなみに気を付けていると答える生徒 90%以上</li> </ul>	生徒指導 体育科 保健指導
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育的活動の充実</li> <li>・保健指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新体力テストの総合評価 Aの者の割合が前年を上回る</li> <li>・朝食摂取率 90%以上</li> <li>・健康診断結果による再検査受診率の向上</li> </ul>	
エ	魅力ある授業づくりを通し、学習内容の確実な定着を図る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規律ある授業の実践</li> <li>・生徒が「主体的・対話的で深い学び」を実現できる授業づくりの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生の話をよく聞いていると答える生徒 100%</li> <li>・課題等に意欲的に取り組んだと答える生徒 90%以上</li> <li>・年2回の「授業参観週間」の実施</li> </ul>	教務 情報図書 進路指導
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT教育の充実</li> <li>・教員個々による授業アンケートの実施</li> <li>・授業等による図書館利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用して授業を実施する教職員 100%</li> <li>・生徒から、授業が分かりやすいと答えられた教員 90%以上</li> </ul>	

様式第1号

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路指導の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職内定率 100%</li> <li>・大学進学希望者の試験合格率 90%以上</li> <li>・外部機関模試の活用推進</li> <li>・社会人講話等の満足度 90%以上</li> </ul>	
オ	これからの時代を生き抜く人材育成のための産業教育を推進する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実験、実習の工夫、改善</li> <li>・技能検定や高度な資格取得指導の推進</li> <li>・高度熟練技能者等の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ものづくりに関心があると答える生徒 95%以上</li> <li>・技能検定及び国家試験等の受検者数、合格者数の増加</li> <li>・ものづくりに関する各種コンクール、競技会等での上位入賞者の輩出</li> </ul>	教務 工業科
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習成果の発表機会の充実</li> <li>・地域貢献活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外での発表、展示会等への積極的参加</li> <li>・地域小中学校での出前授業の実施</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの工業人材育成のための教育課程の研究</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の実情に合わせた教育課程の検討・編成</li> <li>・学科間の連携によるものづくりの推進</li> </ul>	
カ	活気に溢れ魅力ある学校教育を推進する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校の部活動に係る活動方針」に沿った、部活動指導の合理化・効率化の推進</li> <li>・部活動の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・部活動の計画や活動報告のホームページへの公開の推進</li> <li>・部活動に意欲的に取り組んでいると答える生徒の割合 80%以上</li> </ul>	生徒指導 教務 工業科
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育、保育実習等の校外学習の推進</li> <li>・学校行事の精選と効率化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活に満足していると答える生徒 90%以上</li> <li>・学校が楽しいと答える生徒 90%以上</li> <li>・学校行事に意欲的に取り組んでいると答える生徒 90%以上</li> </ul>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各科、個人等での研修・研究の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修・研究の評価実施</li> <li>・研究評価大会・外部研究助成への積極的エントリー</li> </ul>	

様式第1号

キ	教育予算の適正かつ効果的な執行に努め、生徒の学習環境を改善・充実する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備・備品の整備・充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設・設備・備品の整備・充実により、安心して教育活動が行えると答える教員 80%以上</li> </ul>	事務 保健指導 管理安全 工業科
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会、学校保健委員会等による要改善箇所の洗い出しと改善</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な校内安全点検の実施</li> <li>・要改善箇所の低減</li> </ul>	